

ティーチング・ポートフォリオ

大学名 人間総合科学大学

所属 人間科学部

名前 栗彩子

作成日 2026年5月8日

1. 責務（何を行っているか、何を果たしているか）

私は、人間科学部ヘルスフードサイエンス学科に所属し、主に「食品衛生学」を担当している。

ヘルスフードサイエンス学科では、食品について深く学び、「人と健康」に関する知識を身につけるとともに、栄養士資格を基盤として、「おいしさ」と「ヘルシー」を両立できる食品開発のスペシャリストの育成を目指している。

その中で私は、食品を「安全」に扱い、科学的根拠に基づいて判断・行動できる人材を育成することが、自らの重要な責務であると考えている。

いかに優れた栄養価や機能性を持つ食品であっても、安全性が確保されていなければ、人々の健康に貢献することはできない。そのため、「食品の安全性」に関する知識は、食品を学ぶ学生にとって極めて重要な基盤であると考えている。

2. 理念（教育に対する考え方）

栄養士として食の安全を守るためには、科学的根拠に基づいた判断が重要である。そのため私は、単なる知識の暗記ではなく、「なぜその現象が起こるのか」を理解することを重要視している。

例えば、食品衛生学の中で食中毒について学ぶ際には、「病原微生物がどのような特徴を持つために食中毒を引き起こすのか」「なぜその予防法が有効なのか」といった因果関係や仕組みについて、丁寧に解説することを心がけている。また、実際の食品事故や日常生活に関連づけながら説明することで、学んだ知識を現実社会の問題として捉えられるよう工夫している。

このような理解を通して、学生が知識同士のつながりや因果関係を理解し、学んだ内容を実際の食品衛生管理や健康問題に応用できるようになると考えている。

さらに、専門科目に対して苦手意識を持つ学生も少なくないため、図表や模式図を活用し、複雑な内容を視覚的に整理しながら理解できる授業づくりを大切にしている。

学生が「覚える」だけでなく、「理解できる」「考えられる」と感じながら主体的に学べるよう支援することを、自身の教育において大切にしている。

3. 方法（教育方法において大切にしていること）

授業では、学生の理解度に配慮しながら、図表や模式図を取り入れた教材を作成し、視覚的に理解しやすい授業づくりを心がけている。

また、専門用語や複雑な内容については、基礎事項から段階的に説明することで、学生が知識を整理しながら学べるよう工夫している。

さらに、小テストや授業内での問いかけを通して理解度を確認し、必要に応じて補足説明を行うことで、学生の学修支援に努めている。

4. 成果（学生さんからの評価に対して、学生さんの学修成果について）

着任初年度であるため、現時点では十分な学修成果の蓄積には至っていないが、授業では学生が内容を理解しやすいよう、図表や具体例を多く取り入れた説明を行っている。また、授業内での質問や小テストの結果を踏まえ、学生がつまづきやすい点については補足説明を行うなど、学生の理解向上に努めている。

今後は、授業アンケート、小テスト結果、学修到達度等を活用しながら、教育方法の改善と学修成果の向上につなげていきたいと考えている。

5. 目標（教育活動の中短期目標と達成時期）

・短期目標

食品衛生学では、覚えるべき知識が多岐にわたるため、個々の知識を単独で暗記するのではなく、それぞれがどのように関連しているのかを理解できる授業づくりを目指す。そのためには、重要事項を整理した授業資料や図解教材の改善を進め、学生が知識を体系的に理解できるよう工夫していく。

また、小テストや授業中の学生の反応を踏まえながら、説明内容や授業構成を継続的に見直し、学生にとって理解しやすく、学びやすい授業を実践していく。

・中期目標

学生が知識を単なる暗記にとどめるのではなく、自ら考え、判断できる力を育成することを目指す。そのためには、教科書的な知識だけでなく、実際の現場で起こっている問題や事例を取り上げることが重要であると考えている。

私は、2026年度よりさいたま市食の安全委員に就任し、食品衛生に関する実際の課題や社会的背景に触れる機会を得ている。今後は、こうした現場での経験を教育へ還元し、学生が学んだ知識を現実社会と関連づけながら、理解を深められる授業を実践していきたい。そして、学生の主体的な学びの充実につなげていきたい。

* 表紙を含め、全体として、3～10ページ程度とします。

【添付資料】

* TPの記載内容を客観的に示すためのエビデンスとなる資料項目を箇条書きで列挙ください。

（シラバス、開発教材、学生アンケート等、特に特徴的なものを列挙し、必要に応じて、すぐに確認できるようにしておきます。）

・シラバス

・配布資料

・小テスト